

2025-26年度のための地区研修・協議会

第2部 部門別協議会

ロータリー財団部門

日 時 : 2025年4月5日(土) 15:40~17:00
会 場 : 大阪国際会議場 12階 1202室
司 会 : 地区ロータリー財団委員会 委員 橋本 丈次
(敬称略)

次 第

1. 配布資料・出席者紹介
2. 公益財団法人ロータリー日本財団について 公益財団法人ロータリー日本財団 理事
／パストガバナー 立野 純三
3. ロータリー財団と補助金 地区ロータリー財団委員会 委員長 新堂 博
4. ポリオ根絶について ポリオ・プラス小委員会 委員長 川上 克己
5. 財団寄付と認証について 資金推進小委員会 委員長 川上 哲司
6. 財団補助金の管理について 資金管理小委員会 委員長 西垣 浩
7. 財団奨学金について 奨学金小委員会 委員 糸野 慎一郎

◆配布資料一覧◆

各発表者PowerPoint 【資料①】～【資料⑥】



資料一式はこちらのQRコードから閲覧・ダウンロードいただけます。

公益財団法人ロータリー日本財団について

国際ロータリー第2660地区 パストガバナー
公益財団法人ロータリー日本財団 理事
立野 純三

1

公益財団法人 ロータリー日本財団

公益財団法人ロータリー日本財団は
ロータリー財団の協力財団です。

協力財団設立の目的:

1. ロータリー財団およびそのプログラムを
支援する寄付を増加させる
2. 寄付者に税に関する優遇措置を提供する
3. 財団プログラムへの奉仕と支援を強化する

(財団章典 条項26条2項)

世界の協力財団



公益財団法人ロータリー日本財団の歴史

特定非営利活動法人（NPO）ロータリー日本財団	
2002年11月12日	設立者総会
2002年12月1日	内閣府に申請
2003年4月1日	内閣府より設立認証を受ける
2003年4月10日	登記（設立日）
2004年7月1日	寄付金受付開始
2008年9月10日	解散
2008年12月10日	精算終了
一般財団法人ロータリー日本財団	
2009年5月13日	設立者総会
2009年6月11日	一般財団法人ロータリー日本財団登記（設立日）
公益財団法人ロータリー日本財団	
2010年9月22日	公益認定申請
2010年12月24日	公益財団法人ロータリー日本財団認定
2011年4月1日	公益法人への寄付受付開始
2011年7月1日	恒久基金寄付受付開始

公益認定書

内閣府より認可



府益担第3827号
平成22年12月24日

一般財団法人ロータリー日本財団
岩井 敏 殿

内閣総理大臣
菅 直人

認定書

平成22年9月22日付け申請に対し、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律（平成18年法律第49号）第4条の規定に基づき、別紙のと通りの公益財団法人として認定する。

公益目的事業

内閣府より認可を受けている事業

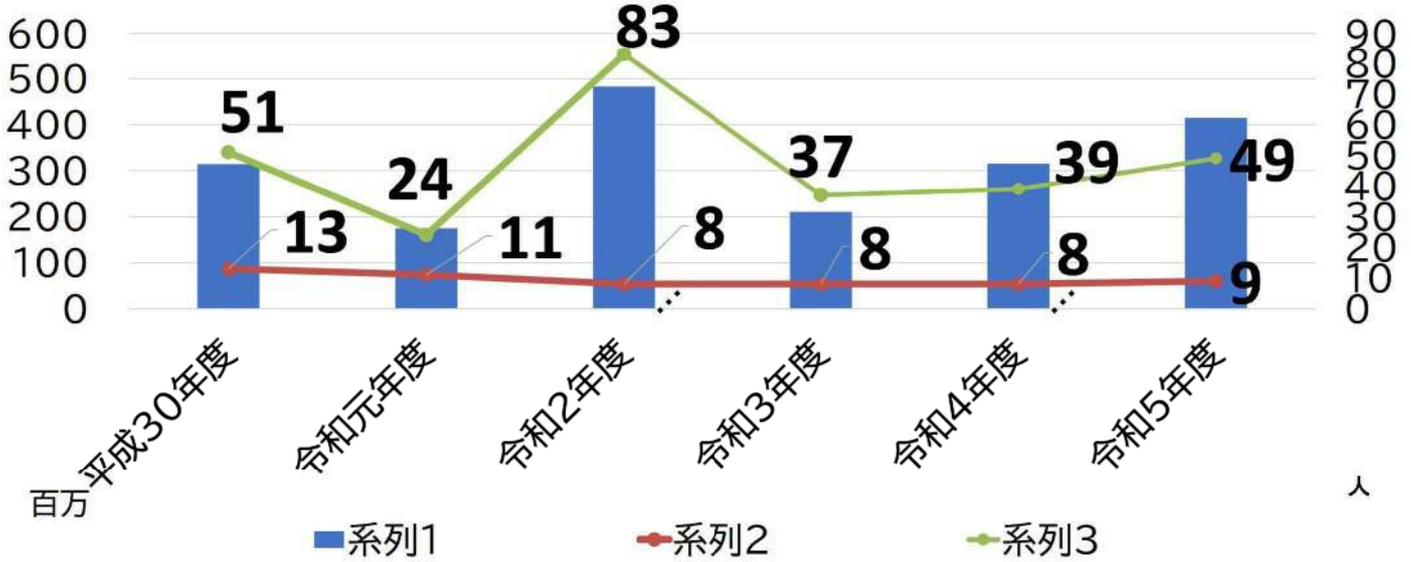
1. 奨学金

グローバル補助金奨学金
ロータリー平和フェロウシ
ップ

2. 国際ロータリーの

ロータリー財団への支援

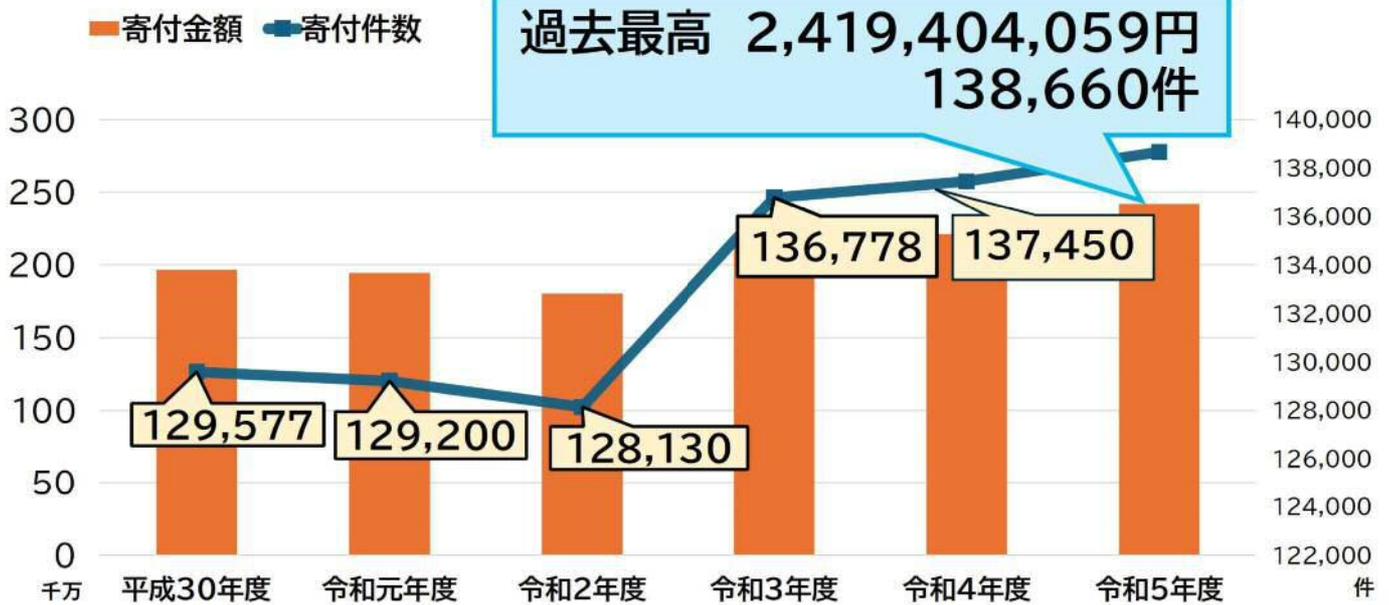
過去5年間の奨学金金額及び件数



過去5年間の国際ロータリーのロータリー財団への寄付

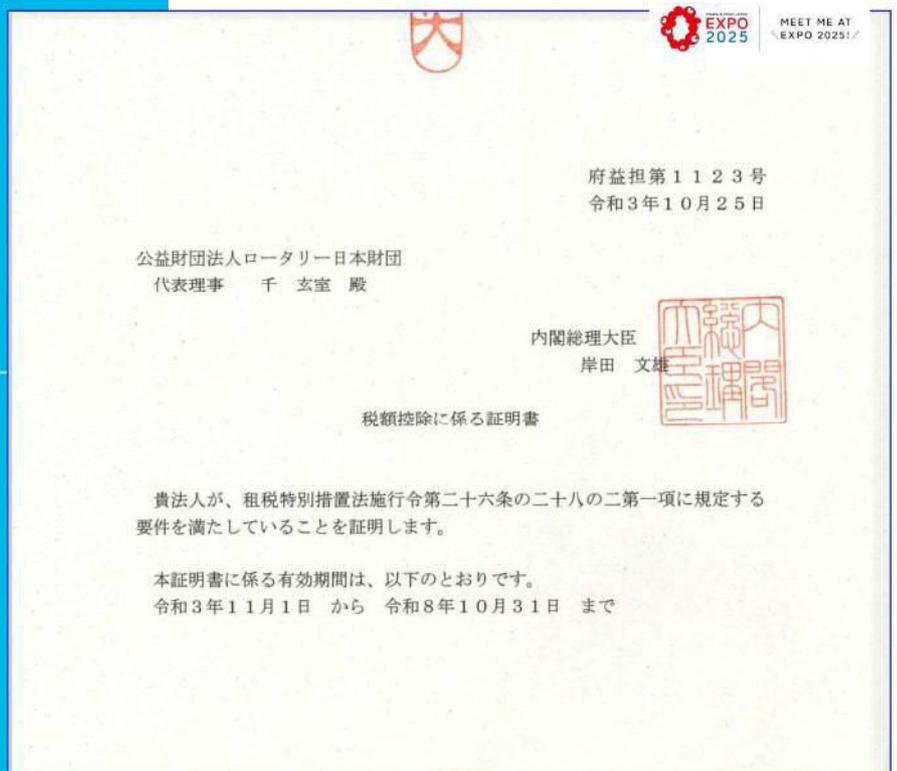


過去5年間の寄付総額及び寄付件数



税額控除

内閣府より認可を受けてます



2025-26年度のための地区研修・協議会

ロータリー財団と補助金



2660地区ロータリー財団委員会
委員長 新堂 博

「本日のポイント」

- ①ロータリー財団の「定義」と「使命」
- ②財団委員会の活動方針と年次目標
- ③ロータリー財団「補助金の種類」
- ④地区補助金利用「スケジュール」
- ⑤補助金 地区財団活動資金の原資
(シェアシステム)
- ⑥吉川健之ガバナーの補助金活動の施策



ロータリー財団章典に定められた「定義」と「使命」

○ロータリー財団の定義

ロータリー財団は、ロータリークラブおよび地区を通じて実施され承認された人道的および教育活動を支援するための寄付を受け資金を配分する非営利団体である。



○ロータリー財団の使命

ロータリー会員が、人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を構築できる様支援することである。

正式名称 国際ロータリーのロータリー財団



地区財団委員会 5つの小委員会 活動方針

5つの小委員会	活動方針
ポリオ・プラス	ポリオ根絶について理解と協力を得るために努力を惜しまず、クラブの 卓話依頼 には必ずお応えします
資金推進	補助金の原資となる寄付金への理解と協力を得るための活動を行います、 そのためにはクラブ訪問 も致します
資金管理	補助金の 適正活用に必要な情報の提供 と補助金の管理を行います、補助金の利用がし易い地区要件に改善します
補助金	補助金小委員会に関しては国際・社会奉仕部門で発表 D D F の活用を推進しをサポートします
奨学金	財団奨学生事業の募集選考から留学終了 まで奨学生のフォローと世界で活躍する有能な人材を支援します

年 次 目 標

- 地域調査に基づいた持続可能でインパクトをもたらす奉仕の強化
 年次目標：財団補助金活動を増やす
年次基金寄付 \$150/会員

- ロータリーの活動を末永く支えるための基金寄付の推進
 年次目標：恒久基金寄付 \$30/会員

- ポリオ根絶のためにアドボカシー活動とファンドレイジングの推進
 年次目標：世界ポリオデーに活動する
ポリオ・プラス寄付 \$50/会員



ロータリー財団の「補助金の種類」

地区補助金	グローバル補助金	大規模プログラム補助金	災害救援補助金
人道奉仕 奨学金 職業研修		人道奉仕	災害復興支援
<ul style="list-style-type: none"> • 社会奉仕 • 国際奉仕 • 小規模および短期 • 地区が管理し配分 • 年度内申請1件 • 申請期間3~4月 	<ul style="list-style-type: none"> • 国際奉仕 • ロータリーのある国 • \$30,000以上 • 7重点分野 • 持続性が必要 • 通年随時申請 	<ul style="list-style-type: none"> • 国際奉仕 • 3~5年の活動 • \$200万ドル以上 • 毎年1回（競争制） • 6重点分野 • 持続性 • 世界競争制 	<ul style="list-style-type: none"> • 社会奉仕 • 被災地区が申請 • \$25,000以下

地区補助金とグローバル補助金

地区補助金は、地元や海外の地域社会のニーズに取り組む小規模で短期間の活動に資金を提供します。

グローバル補助金は、ロータリーの7重点分野において持続可能で測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支えます。



平和構築と紛争予防



疾病予防と治療



水と衛生



母子の健康



基本的教育と識字率向上



地域社会の経済発展



環境

地区補助金の申請スケジュール

地区補助金 = 2年度制の補助金（計画年度・実行年度）

2025-26年度(吉川DG年度)

7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月

次年度の資格認定
26年1月24日(土)

次年度の申請受付
3月&4月

承認手続期間
5月&6月

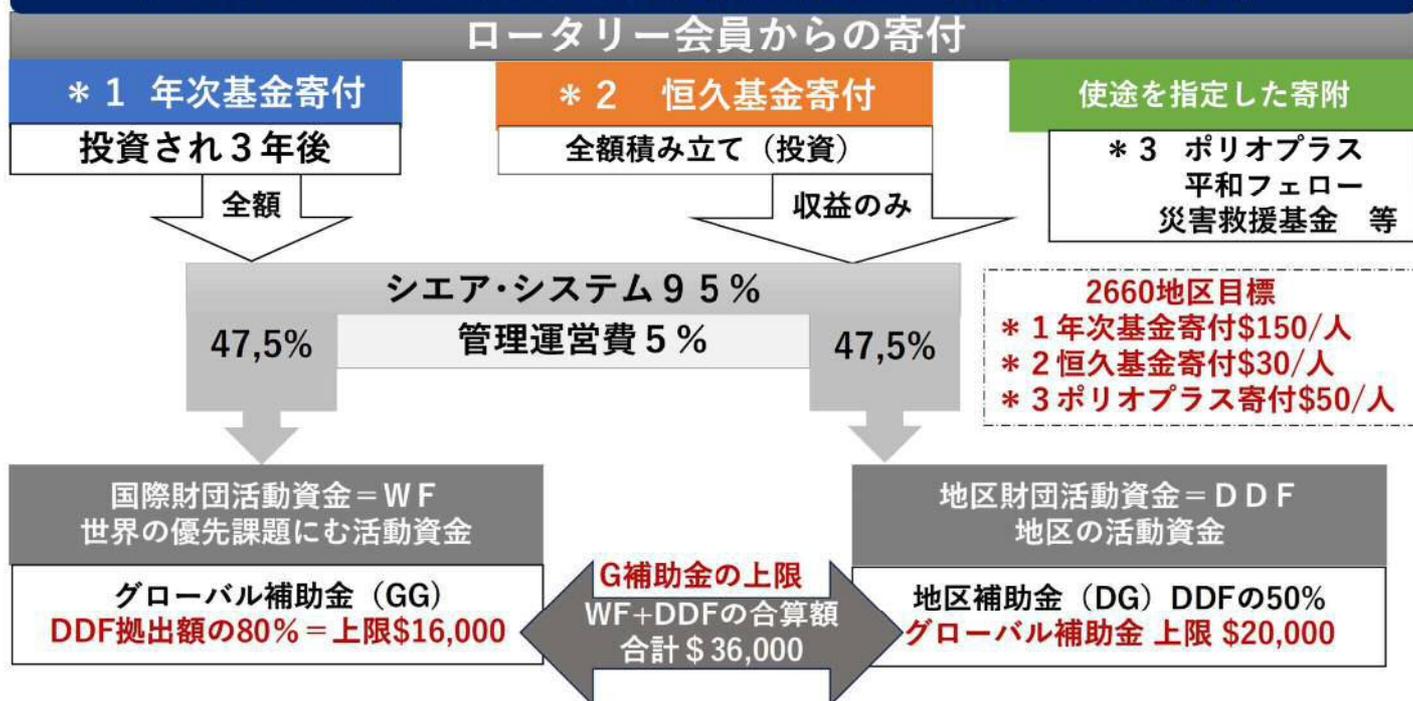
2026-27年度(横田DG年度)

7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月

財団から補助金着金後
プロジェクトの開始
9月以降



シェアシステムによる財団活動資金（補助金の原資）



吉川健之DG年度の施策

1. 平和構築への支援

平和フェローおよび平和構築にかかわるグローバル奨学生への積極的な推薦。

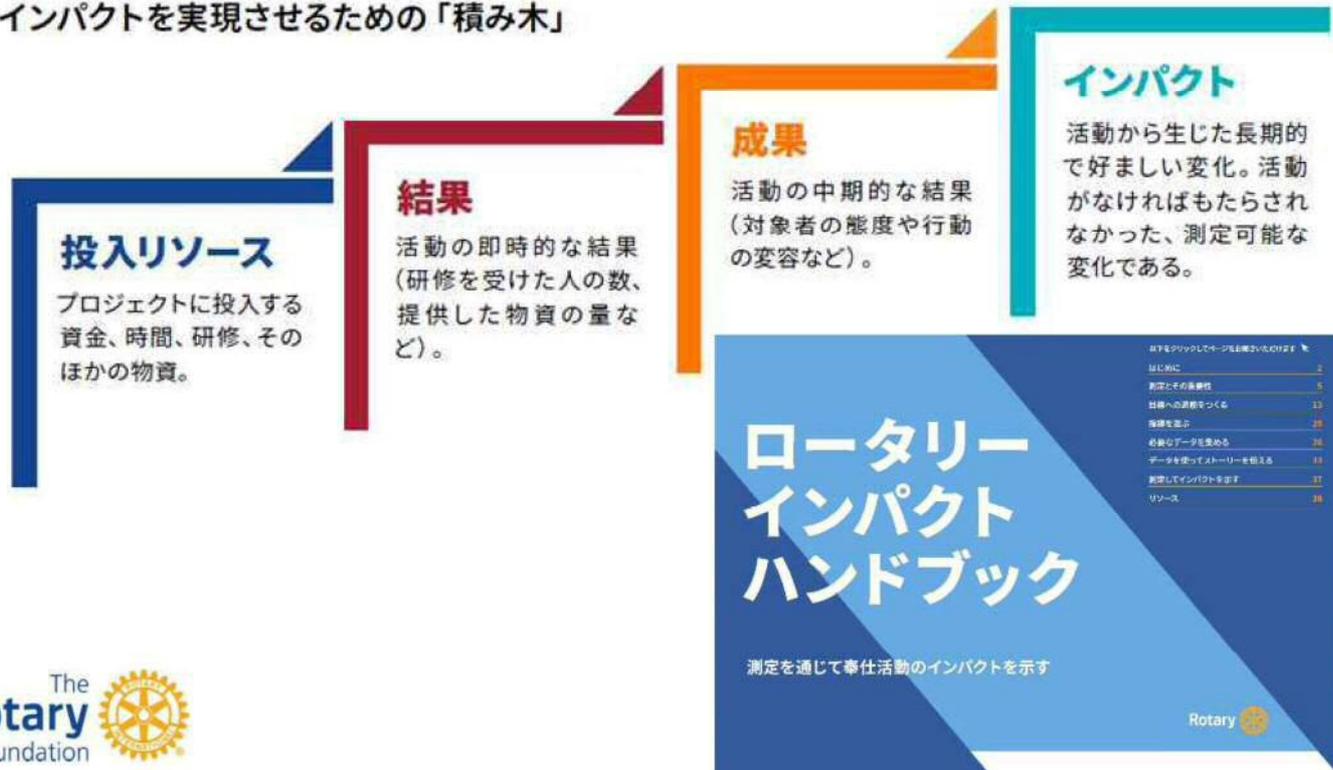
2. 子ども支援

国内外を問わず未来ある子どもたちへの積極的な支援。

3. 真に志ある奉仕活動のための補助金活用

財団補助金利用を目的化せず数より質を追求する。

インパクトを実現させるための「積み木」



ご清聴ありがとうございました

ロータリー財団へのご理解とご協力をお願い申し上げます



1907年 初期の奉仕プロジェクト
シカゴ・ロータリークラブは、
街の衛生改善のために公衆トイレ
設置のニーズについて市民団体と協議しました。





【ロータリーとポリオ】
ロータリーの最優先項目

- ポリオとは？
- ポリオを根絶する理由
- ポリオ根絶の為にやるべき事

2025年4月5日（土）
地区ロータリー財団委員会
大阪中央ロータリークラブ 川上克己



ポリオ根絶

ポリオ根絶は『ロータリーの最優先課題』であり、
『世界中の子ども達へのロータリーの約束』です



ポリオ根絶



ロータリー章典（2019年1月）

40.040.01. 新しいRIプロジェクト

ポリオプラスプログラムが成功裏に終了するまで、いかなる他の組織全体のプロジェクトも検討されない

（2017年1月理事会会合、決定87号）。

2020年11月および12月 国際ロータリー理事会 議事録

私たちの最優先課題としてのポリオ根絶に対するロータリーの約束を再確認し、さらにポリオ根絶がロータリーの唯一の組織のプロジェクトであることを再確認する。



ロータリーとポリオ ～ アフリカ大陸での根絶に至る30年の闘い



1979年 75周年基金よりフィリピン600万人予防接種

1985年 ポリオプラス・プログラム発足

1988年 GPEI立ち上げ(症例125ヶ国35万件以上)
(世界ポリオ根絶推進活動)

1994年 南北アメリカ大陸根絶認定

2000年 西太平洋地域根絶宣言



*WHO西太平洋事務局 尾身 茂氏



ロータリーとポリオ ～ アフリカ大陸での根絶に至る30年の闘い

2012年 インド常在国より除外

2014年 東南アジア地域ポリオフリー宣言
～ 1980年代と比較し **99.9%** 減少

2020年 アフリカ大陸根絶認定
～ 残り2ヶ国のみ（アフガニスタン、パキスタン）



ロータリーとポリオ ～ アフリカ大陸での根絶に至る30年の闘い

「ロータリーから刺激を受け、私もポリオ撲滅に深くかかわろうと決意しました。ロータリーがなければ、今日の世界はなかったでしょうし、今後世界が向かうべき方向も失われていたでしょう」

ビル・ゲイツ



ポリオとは？

◆ポリオ（急性灰白髄炎）とは？

ウィルス感染によって発症する病気で、その感染性は高く、特に感染しやすいのは5歳以下の子供である為「小児まひ」とも呼ばれています。汚染された水、食べ物、排泄物を介して人から人へ感染し、神経系を侵すことで身体のみひを引き起こし、死に至らしめることもあります。治療法はありませんが、ワクチンで予防が可能で、他の多くの疾病とは異なり、**根絶が可能**です。

日本では1960年に大流行、1980年を最後に症例はありませんが、海外からポリオウィルスが入る可能性がある為、いまだに乳児へのポリオ予防接種が行われています。



ポリオとは？

麻痺を来した
子供たち



◆ポリオ・プラスの『プラス』とは？

子供が感染しやすく致死率が高い感染症（はしか・ジフテリア・結核・百日咳・破傷風）にポリオが加わった（プラスされた）



ポリオ根絶の取り組みにより築かれたインフラやファンドレイジングとアドボガシーのノウハウ（遺産）を他の疾病対策に活かしていくことも意味する ⇒ **新型コロナウイルスへの対応と拡大抑止にも活用**

『プラス』にはすべての感染症根絶の願いが込められています





経口（生）ワクチンと不活化ワクチン

- ◆ 『生ワクチン』には病原性を弱めたウイルスが入っている。
→二次感染の危険性
- ◆ 『不活化ワクチン』は、不活化した（殺した）ウイルスからつくられている。免疫をつくるのに必要な成分を取り出して病原性を無くしてつくったもの。→二次感染しない
- ◆ 我が国では2012年から生ワクチンの定期予防接種は中止され、不活化ワクチンの定期接種が導入された。



経口（生）ワクチンと不活化ワクチン

	経口生ワクチン	不活化ワクチン
値段	安い（113円）	高い（5,019円）
接種回数	2回	4回
接種技術	素人でも可能	医療技術者
免疫力獲得	獲得しやすい	獲得しにくい
ワクチンからの感染	あり	なし
使用すべき状況	大規模流行～小規模流行	散发期～終息期



ポリオは根絶できるのか？

予防法がある以上根絶は可能！！！！

そして・・・まだまだ多くの資金が必要

- 非常在国（根絶された地域）においても再発症を防ぐため大規模な予防接種・監視（サーベイランス）の継続が必要
- そのための従事者（ポリオワーカー）、交通手段、研修、ワクチン・・・
- 不活化ワクチンの必要性





ポリオを根絶する理由

◆ポリオ根絶はロータリーの最優先項目です

〈ポリオを根絶する5つの理由〉

- I. 人々の生活の向上
- II. 未来への投資
- III. 子どもの健康を向上
- IV. 医療費の削減
- V. 歴史をつくる



ポリオを根絶する理由

I. 人々の生活の向上

根絶活動のおかげで、身体まひにならずにすんだ人の数は1900万人、命を落とすことのなかった人の数は150万人に上ります。



Ⅱ. 未来への投資

ポリオが根絶されなければ、今後10年間に、毎年20万人の子どもが身体まひになる可能性があります。ポリオの根絶は、すべての子どものためにより健康な世界をつくることです。



Ⅲ. 子どもの健康を向上

ポリオ根絶のサーベイランス（監視）や予防接種活動では、ビタミン欠乏やはしかといったほかの健康問題の検査も行われるため、いち早く対応できます。



IV. 医療費の削減

世界的なポリオ根絶活動により、1988年以来すでに、270億ドルの医療費が節約されています。2050年までに、さらに140億ドルが節約されると予測されています。



V. 歴史をつくる

ポリオが世界から根絶されれば、天然痘に続いて2番目に根絶される疾病となり、歴史上で最も偉大な公共保健での達成の一つとなります。



ポリオ根絶のためにやるべきこと

◆ポリオ根絶のためにやるべきこと

- I. 認識の向上
- II. 情報を発信
- III. イベントを実施
- IV. 政府へのはたらきかけ
- V. 寄付



ポリオ根絶のためにやるべきこと

I. 認識の向上

行動し、推進力となってクラブと地域社会に参加を

呼びかけてください

※学ぶ：「ポリオってどんな病気？」 「なぜ根絶が必要？」



ポリオ根絶のためにやるべきこと



Ⅱ. 情報を発信

ソーシャルメディアで情報を発信し、世界が協力することの大切さを伝えてください

※シェアする：友人や知人、大勢の人に大切さを伝えてください



ポリオ根絶のためにやるべきこと



Ⅲ. イベントを実施

世界ポリオデー（10/24）や可能な時に、イベントや募金を行ってください

※行動する：寄付・募金活動、チャリティー・啓発イベント等



ポリオ根絶のためにやるべきこと



UNITE FOR GOOD

IV. 政府へのはたらきかけ

ポリオ根絶への支援を行政にはたらきかけてください



ポリオ根絶のためにやるべきこと



UNITE FOR GOOD

V. 寄付

ポリオ根絶の実現には**資金が必要**です。

- 毎年4億人以上の子どもへのポリオ予防接種
- ウィルスを検知するためのサーベイランス（監視）の向上
- 15万人以上の保健従事者の雇用
- 交通手段、広報活動費用、研修 etc.

※ロータリーがポリオ根絶のために集める寄付に対し、ビル&メリンダ・ゲイツ財団が2倍額を上乗せします（毎年5000万ドルまで）



最後に・・・



UNITE FOR GOOD

人類と感染症との闘いのためポリオ・プラスプログラムのレガシーを！

ポリオに **\$50** の寄付をお願いします！

— ポリオ寄付「ゼロ」クラブを「ゼロ」に！ —



「ポリオプラス・ソサエティ : The PolioPlus Society (PPS)」プログラムのご案内



UNITE FOR GOOD

新プログラムのご案内

ポリオ根絶までの**活動資金の安定と増加**にご協力いただくために世界のロータリー会員の皆様に表記のソサエティのご紹介をさせて戴き、多くの方々にご参加をお願いするものです。

毎年**100ドル**をロータリー財団の「ポリオプラス」への寄付をお約束いただけるロータリー会員に登録していただき登録証とソサエティメンバーのピンバッジを受取っていただくものです。

なお、このご寄付につきましてもゲイツ財団より**2倍**の上乗せがございました。





10月24日は世界ポリオデー



10月24日世界ポリオデーにちなんで、日本各地の地区及びクラブに「日本POLIO-DAY」の催しを、全員参加を目指して開催していただくことが提唱されています。

日本POLIO-DAY発信サイト
<https://www.endpoliorotary.club/home>

2025-26 年度のための 地区研修・協議会

財団寄付と認証について

2025年4月5日（土）

地区ロータリー財団 資金推進小委員会
PHSコーディネーター
委員長 川上 哲司／大阪天王寺RC

本日、皆様にお伝えしたいこと！

1. 財団寄付の地区目標について
2. 財団寄付の認証について
3. 財団寄付の方法と優遇措置について
4. 本日のまとめ

1. 財団寄付の地区目標

寄付の分類	目標
 年次基金寄付	➡ 150ドル以上／会員一人あたり
 ポリオプラス基金寄付	➡ 50ドル以上／会員一人あたり
 恒久基金寄付	➡ 30ドル以上／会員一人あたり



1. 財団寄付の地区目標

寄付	概要
年次基金寄付	3年間運用された後、国際財団活動資金と地区財団活動資金に等分され、クラブが実施する地元や海外における奉仕活動を支える主な資金源です
ポリオプラス基金寄付	全ての子供にポリオ予防接種を行うために生かされ、ビル&メリンダ・ゲイツ財団から2倍の上乗せの対象となります
恒久基金寄付	基金は投資され元本は支出されることはなく、利用可能な収益の一部が財団プログラムを恒久的に支えます
ロータリー災害救援基金	クラブや地区による災害救援活動や復興活動に生かされます



1. 財団寄付の地区目標

《 クラブ寄付実績に基づく補助金額 》 (注) ポリオと恒久基金への寄付は含まれません！
当地区と日本の年次基金寄付目標額は、一人当たり 150 ドルです。

前年度年次基金寄付実績	補助金
99 ドル以下	基本補助金額 × 80%
100~149 ドル	基本補助金額 × 90%
150 ドル以上	基本補助金額 × 100%

《プロジェクト総予算が 50 万円の場合、補助金計算例》

前年度年次基金寄付が...

99 ドル以下	: (50 万円×50%) × 80%=200,000 円
100-149 ドル	: (50 万円×50%) × 90%=225,000 円
150 ドル以上	: (50 万円×50%) × 100%=250,000 円

前年度の寄付実績が地区補助金の配分率に反映されます

2. 財団寄付の認証について

ベネファクター



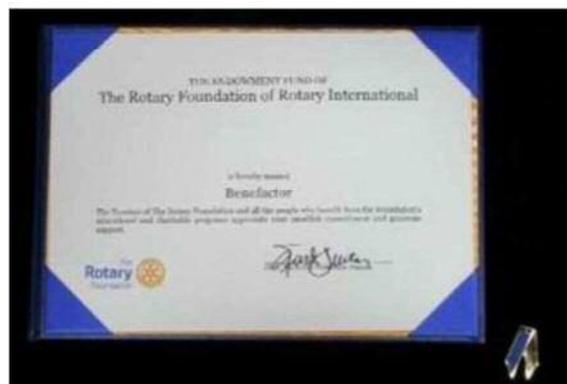
ベネファクター

\$1,000~

認証状と襟ピン (ウィング)

ベネファクターの認証は、恒久基金への寄付合計が\$1,000 に達した 1 回のみ贈られるものです。

2660地区では2019-20年度から、
2回目以降の寄付者には地区よりピンが
贈呈されます。



2. 財団寄付の認証について

ポール・ハリス・フェロー /
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



PHF	\$1,000～	認証状と襟ピン
PHF +1	\$2,000～	襟ピン (サファイア 1 粒)
PHF +2	\$3,000～	襟ピン (サファイア 2 粒)
PHF +3	\$4,000～	襟ピン (サファイア 3 粒)
PHF +4	\$5,000～	襟ピン (サファイア 4 粒)
PHF +5	\$6,000～	襟ピン (サファイア 5 粒)
PHF +6	\$7,000～	襟ピン (ルビー 1 粒)
PHF +7	\$8,000～	襟ピン (ルビー 2 粒)
PHF +8	\$9,000～	襟ピン (ルビー 3 粒)

2. 財団寄付の認証について

メジャードナー / アーチ・クランフ・ソサエティ

ご寄付の分類にかかわらず累計額が 1 万ドル以上でメジャードナー、25 万ドル以上でアーチ・クランフ・ソサエティの認証が個人またはご夫妻に対して贈られます。

MD レベル 1	\$10,000～	クリスタルと襟ピン / ペンダント トップ
MD レベル 2	\$25,000～	
MD レベル 3	\$50,000～	
MD レベル 4	\$100,000～	
アーチ・クランフ・ソサエティ	\$250,000～	



2. 財団寄付の認証について

ポール・ハリス・ソサエティ (PHS)

ポール・ハリス・ソサエティ (PHS) は、**年次基金／ポリオプラス**へ、一括もしくは合計で、**毎年 1,000 ドル以上**のご支援を**誓約**下さる個人の認証です。

寄付例（オンライン定額寄付が便利です！）

- 年度内に少額にわけて寄付する
- 年に1回、\$ 1,000 一括にて
- 毎月\$ 84をクレジットカードにて



10

ポール・ハリス・ソサエティへの入会方法

- オンライン：[マイロータリー](#)→[入会フォーム](#)
- Eメール：rijpntrf@rotary.orgに連絡
- 郵便：[PHS配布資料](#)に記入して郵送
- 電話：03-5439-5805（RI日本事務局財団室）に連絡



ポール・ハリス・ソサエティの認証



THE ROTARY FOUNDATION OF ROTARY INTERNATIONAL

PAUL HARRIS SOCIETY

氏名 殿

フリースペース (入会年度・月など)

貴方の心のもったご寄付は、地元や世界各地の地域社会を
よりよくなるというロータリーの約束を実現する力となります。
ここに感謝の意を表しポール・ハリス・ソサエティ会員として選ん
でお迎えいたします。

第 地区ガバナー





PHSの襟ピンを着用することで、より良い世界を築くことへのコミットメントを示すことができます



3. 財団寄付の方法と優遇措置について

方法	概要
銀行振込	<ul style="list-style-type: none"> * 寄付分類を決める * 寄付送金明細書を記入する * 寄付金を「公益財団法人ロータリー日本財団」に振り込む
オンライン	<ul style="list-style-type: none"> * My ROTARYで手続き (<u>クレジットカード決済</u>) * <u>税制上の優遇措置を受けるために、手続き画面で国は日本、通貨は円を選択する</u>

3. 財団寄付の方法と優遇措置について

公益財団法人 ロータリー日本財団 (2010.12.24)

- * ロータリー財団の協力団体
- * 「特定公益増進法人」への寄付金として取り扱われ、税制上の優遇措置の対象



「所得控除」または「税額控除」

確定申告用領収証の発送時期（所属クラブ宛）

7～12月分 翌年1月末

1～6月分 同年7月末

4. 本日のまとめ 財団寄付と目標額

寄付の分類	目標
 年次基金寄付	➡ 150ドル以上／会員一人あたり
 ポリオプラス基金寄付	➡ 50ドル以上／会員一人あたり
 恒久基金寄付	➡ 30ドル以上／会員一人あたり

ご清聴、有難うございました！

**皆様からの財団寄付が、
地域社会や世界での奉仕活動を支える
財源となります！**

**今後ともロータリー財団への御理解と御協力を
お願い致します！**

2025年4月5日

財団補助金の資金管理について



2024-25年度 地区財団委員会
資金管理小委員会
委員長 西垣 浩 (大阪フレンドRC)

資金管理の意義



財団補助金は、皆様から頂いた
寄付金（年次基金寄付・恒久基金寄付）を
原資とした、言わば、皆様からの

「浄財」

といえます。

資金管理の意義



そのため、財団補助金の活用は、一定の
「ルール」

に基づき行う必要があります。

資金管理の意義



そのルールは、
「授与と受諾の条件」と
「財団補助金申請ハンドブック」
に定められています。

資金管理の意義

そのルールには、財団補助金の活用について

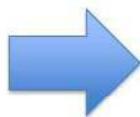
- ・ロータリー会員の積極的・直接的な関与の必要性
(協力団体などを経由した補助金活動の防止)
- ・支援対象者の自立が最終目標

(特定の受益者に対する継続的又は過度な支援の防止)などの一定の制約事項を定めています。

また、透明性・公平性を高めることを目的に地区補助金に係る「申請書」や「報告書」の作成を義務付けています。ハンドブック (P9、P10、P13)

資金管理の意義

地区補助金申請書の提出
(補助金小委員会)



各RC又は各RAC

補助金事業を行う
地区の承認を受けた内容で、



を使い切る(残高ゼロ)
地区補助金とクラブ拠出金



提出
地区補助金の最終報告書の
(資金管理小委員会)

地区補助金の業務サイクル

ハンドブック (P11)



(1) 補助金受領前後の注意点



- ① 「補助金専用口座」の開設 ハンドブック (P13)
- ② 補助金受領前に「補助金専用口座」の残高を0円にする ハンドブック (P15)
※ 金融機関における普通預金利息は、概ね2月及び8月に計上されることが多い
- ③ 事業開始は補助金受領後にスタート ハンドブック (P12)
- ④ クラブ拠出金の「補助金専用口座」への入金 ハンドブック (P13)
- ⑤ 為替差損益の確認 ハンドブック (P16)
※ 申請時の補助金 (円建) と受領時 (補助金専用口座への着金時) の補助金 (円建) の差額

最終報告書一部記載例（収入）

プロジェクトの会計報告（収入）：
通帳の入出金記録を漏れなく記載ください。通帳コピーの入出金記録に番号をふり、わかりやすく整理ください。

項 目	入出金記録（番号）	通貨	金額
RID2660 地区補助金	①	円	〇〇〇.
◎クラブ拠出金	②	円	△△△.
利息	③	円	▲.
			.
			.
			.
			.
			.
補助金受領時の	合 計		◎◎◎. 0
ロータリーレート ⇒	ロータリーレート	US \$ 1 = 円	161. 0
※2024年7月度 161円	合計（米ドル）	US \$	□□□

※ 入出金記録（番号）については、「補助金専用口座の通帳の写し」と対応させること

（2）事業活動中の注意点

① 受取利息の計上 ハンドブック（P15）

※ 金融機関における普通預金利息は、概ね2月及び8月に計上されることが多い

② 必ず「補助金専用口座」から直接、事業経費の振込（支払）を行う ハンドブック（P13、P15）

※ 請求書（宛名は、申請クラブ）ごとに補助金専用口座から購入業者に対し振込により支払うこと

↓
日付がある領収書（宛名は、申請クラブで、発行者は、購入業者）を取得すること
【受益者や協力団体が発行する領収書等は不可】

③ ロータリー会員が直接・間接的に受益者となることはできない（ロータリー会員の交通費や食費など）

④ 受益者への現金渡し禁止 ハンドブック（P13） ハンドブック（P10、P12） （ロータリー会員が物品調達）

(3) 事業活動完了後の注意点



- ① 事業完了後は、「補助金専用口座」の残高を必ず0円とする ハンドブック (P15)
- ② 提出期限内に最終報告書を地区に提出する ハンドブック (P15)

最終報告書記一部記載例（支出）



プロジェクトの会計報告（支出）：

領収書には番号をふってください。領収書原本は番号順に並べ、重ならないようにA4用紙（片面）にはりつけて添付ください。

項 目	領収書番号	通 貨	金 額
☆☆購入費（A業者）	①	円	▽▽▽.
振込手数料	②	円	▲▲.
★★購入費（B業者）	③	円	●●●.
振込手数料	④	円	▲▲.
			.
			.
			.
			.
補助金受領時の	合 計		◎◎◎ . 0
ロータリーレート ⇒	ロータリーレート	US \$ 1 = 円	161 . 0
※2024年7月度 161円	合計（米ドル）	US \$	□□□

※ 領収書番号については、「領収書の写し」と「補助金専用口座の通帳の写し」と対応させること

(3) その他の注意点

- ① **受益者の対象・人数を明確に特定**
※ 受益者の対象・人数には、ロータリー会員は含まない
- ② **受益者の同意が書面でない限り、個人データ**
(氏名・年齢・生年月日など個人が特定されうる情報) または**受益者の写真は添付しない** ハンドブック (P15)
(国際ロータリーの広報ルール)
- ③ **最終報告書には、補助金専用口座の通帳の写しと領収書等の写しを必ず添付すること** ハンドブック (P15)
- ④ **補助金受領から6ヵ月経過した場合には、中間報告書を提出** (通帳のコピーを添付) ハンドブック (P15)

(4) 補助金事業の中止と変更

基本的に、前述の(1)～(3)は、**前年度において補助金申請をした内容**で事業を行うことが大前提



例えば、購入品目や調達先の変更や追加がある場合は、**申請書を再度提出し、改めて審査を受ける必要があります。**



そのため、事業の「一部中止」・「**全面中止**」・「縮小」・「一部変更」・「**全面変更**」がある場合は、地区に対し**事前にご連絡をお願い致します。** ハンドブック (P13、P14)

財団補助金の活用のまとめ

(下記の各項目について、「Yes」の場合、□に✓をします。)



補助金事業の開始～終了(続き①)

- 地区補助金申請書の「⑥プロジェクトの予算」に記載した支出項目について、補助金専用口座から直接、その購入業者に振込・送金をしています。
- 中間団体や受益者に対し物品等の購入依頼や現金を直接渡すことはしていません。
- RC会員やRAC会員が直接・間接的に受益者となっていません。
- 補助金事業の完了後、補助金専用口座の預金利息を確認し、その口座の残高を「0円」としました。
- 補助金事業の完了後、2ヶ月以内に最終報告書を提出しました。
※ 但し、上記の2ヶ月以内の日が、補助金受領後6ヶ月を超える場合には、中間報告書の提出(補助金専用口座の写しを添付)が必要となります。
- 最終報告書(中間報告書を提出している場合)は、4月30日までに提出しました。

財団補助金の活用のまとめ

(下記の各項目について、「Yes」の場合、□に✓をします。)



補助金事業の開始～終了(続き②)

- 最終報告書には、補助金専用口座の通帳(写し)及び領収書(写し)を添付しています。
※ 最終報告書の「プロジェクトの会計報告(支出)」にある「領収書番号」欄に番号を記載(添付する領収書の写しにも同一の番号を付します。)し、添付する補助金専用口座の通帳の写しにある該当の支出項目にも同一の番号を付します。
- 補助金専用口座の預金利息について、最終報告書の「プロジェクトの会計報告(収入)」に記載しました。
- 受益者の個人データや写真を添付する場合には、その受益者に書面による同意を得ています。

原則として、すべての□に✓が付く事が確認できれば終了です。

【皆様へのお願い】

「授与と受諾の条件」
と
「財団補助金申請ハンドブック」



必ず、**バイブル**として活用をお願いします！

【授与と受諾の条件】

2024年7月版が最新版

※ 授与と受諾の条件は、

- 地区補助金用
- グローバル補助金用

の2種類が発行されています。

【財団補助金申請ハンドブック】

2024年12月版が最新版

財団奨学金について



地区ロータリー財団委員会
奨学金小委員会 委員
糸野 慎一郎

2025-26年度のための地区研修・協議会
第2部：部門別協議会「ロータリー財団部門」

財団奨学金プログラム

2025-26年度
地区ロータリー財団委員会
奨学金小委員会委員
糸野慎一郎（大阪アーバンRC）



本日の発表内容

1. ロータリー財団の奨学金プログラムについて
2. グローバル奨学金について
3. 平和フェローシップについて
4. 2660地区の奨学金プログラムの取組実績について



1. ロータリー財団奨学金プログラム

奨学金プログラム	地区補助金	グローバル補助金	平和フェローシップ
地区管轄委員会	補助金小委員会	奨学金小委員会	平和フェローシップ小委員会
奨学金授与額	20～60万円 ※申請クラブは同額以上の拠出金必要	30,000ドル以上 ※スポンサークラブは拠出金不要(当地区方針)	修士号取得:100,600ドル(平均) 専門能力開発:11,400ドル(同上) ※TRF(ロータリー財団)から全額支給
資金調達先	地区補助金(DG)	地区財団活動資金(DDF) 国際財団活動資金(WF) ※WFはDDF80%上乗せ	国際財団活動資金(WF)



7 重点分野

- 母子の健康
- 基本的教育と識字率向上
- 地域社会の経済発展
- 疾病予防と治療
- 平和構築と紛争予防
- 水と衛生
- 環境

ロータリー財団の補助金プロジェクトはこの
7重点分野に沿ったものであることが必須



2. グローバル(補助金)奨学金について

- 応募資格（①応募資格は当地区内に在住・在学・在職または本籍(日本国籍か永住権)があること、②学士号を保有していること、③海外大学院への留学が目的で7重点分野のいずれかに該当する文約を専攻すること）
- 奨学金の授与期間は1年間
- 授与条件として、他地区・他団体の奨学金と同時拝受は不可（当地区方針）
- 支給対象は、入学金・授業料・滞在費・渡航費等全額
- スポンサークラブとホストクラブ（留学先）が代表提唱クラブとなって申請
- 事業実施期間は、申請年と派遣年の2年間

※申請年度のガバナーと派遣年度のガバナーのコンセンサスが必要

※ロータリアンと直系家族、クラブ・地区の職員は応募不可

※代表提唱者1名と副代表提唱者2名が申請時に登録必要



奨学生候補者の選考方法

次年度選考

応募期間： 2025年9月1日～10月31日（8月中旬以降に地区HPに募集要項掲載）

最終選考日： 11月中旬（応募者多数の場合、先に書類選考）

選考者： ガバナー、ガバナーエレクト、各代表幹事、地区ロータリー財団委員長、
地区ロータリー財団各小委員会委員長、奨学金小委員会委員

選考条件

1. 留学先の大学院の入学許可証を入手できること。
2. 授業についていける語学力があること。
3. 大学院での専攻も含め7重点分野でキャリアを築くことを目標としていること。
4. 卒業後も地区ロータリー学友として地区やスポンサークラブと関係が継続できること。



3. 平和フェロシップについて

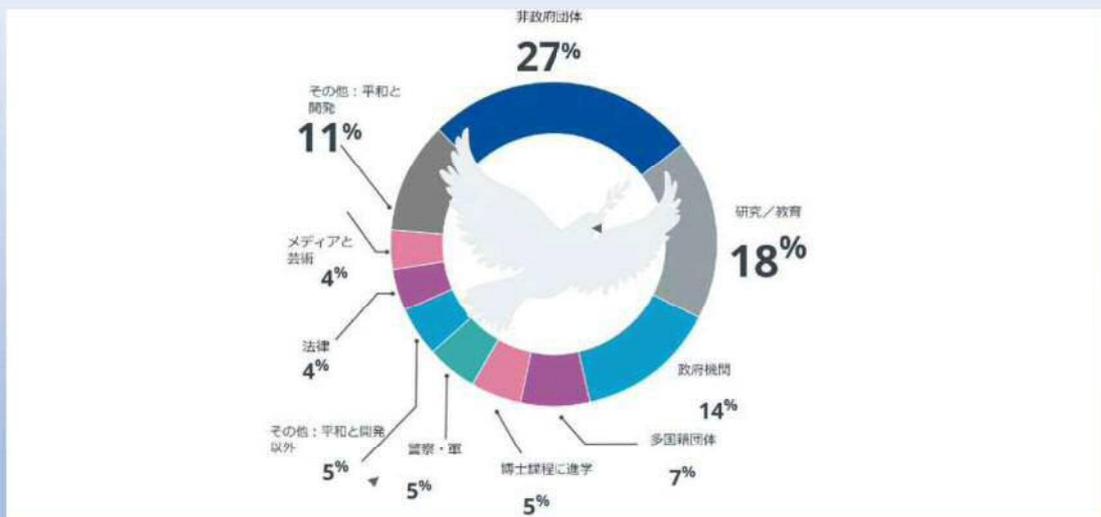
- ロータリー財団が直接授与する平和と開発について学ぶ奨学金プログラム
- ビジョン：平和活動家とリーダーのネットワークを通じた、持続可能な平和の構築
- 入学金・授業料・滞在費・渡航費など全額支給
- 修士号取得プログラム(15-24ヶ月)と専門能力開発修了証プログラム(約1年)から選択
- 毎年最大130名(修士号50名まで、専門能力開発は80名まで)が世界選抜
- 地区(クラブ)でフェロ候補者を募集、地区にて候補者の申請支援とロータリー財団への推薦を実施
- ロータリー平和センター提携大学への留学(8大学と提携7箇所の平和C)



ロータリー平和センターロケーション



ロータリー平和センター卒業生の進路



フェロー候補者の選考方法

次年度選考（2025-26年度派遣）

応募期間： オンライン申請締切2025年5月15日（7月1日地区推薦締切）

合否結果： 11月に地区と候補者に通知

申請資格

1. 英語に堪能であること
2. 学士号を保有し前回の学位取得プログラム（学士課程または大学院）の修了からフェローシップの開始予定日までの間に、最低3年間の期間が空いていること
3. 個人的活動や社会奉仕活動を通して、または学問上、職務上の実績を通して、国際理解と平和への専心を実証していること
4. 平和あるいは開発の分野において少なくとも3年のフルタイムの職歴を有していること(修士号)
5年のフルタイムの職歴を有していること(専門能力開発)
5. リーダーシップの素質を有していること（修士号）
スキルを実証していること(専門能力開発)



国際ロータリー第2660地区グローバル奨学生・平和フェロー派遣リスト

5. 2660地区の奨学金プログラムの取組実績について

渡航年度	スポンサークラブ	氏名	留学先	現職
2005-06	茨木東	井上 悦子	オーストラリアクイーンズランド大学大学院政治国際学研究科	国際移住機関(IOM)
2013-14	大塚	宮坂真梨子	ミドルベリー国際大学院モントレー校 不拡散とテロ研究 修士課程	日本IBM株式会社
2013-14	千里	福田 真弓	ハーバード大学 公衆衛生学修士	国立循環器病研究センター データサイエンス部 室長
2014-15	大阪中之島	西山 彩	トロント大学 言語およびリテラシー教育	
2015-16	地区	清原 宏之	クイーンズランド大学 国際公衆衛生学修士	
2016-17	大阪南	大森 千尋	ロンドン大学衛生熱帯医学大学院	
2017-18	大阪東	遠辺 菜	ロンドン大学東洋アフリカ研究学院(SOAS)	UNHCR(国連難民高等弁務官事務所) コロンビア
2017-18	大阪西南	バッチャー重孝斗	ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス アンド ポリティカルサイエンス 修士課程	在ジュネーブ国際機関 本政府代表部
2018-19	東大阪	高城 大吾	サセックス大学/理学修士	元UNPOS(国連PJTサービス機関) パレスチナ〜欧州機関に求職中
2018-19	地区推薦	山口真理子	スウェーデン ウプサラ大学 ロータリー平和センター修士課程	外務省 国際協力局
2019-20	茨木	上砂 考廣	ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス アンド ポリティカルサイエンス 比較政治学修士課程	International Institute for Strategic Studies (IISS) London
2020-21	吹田	百瀬 雄大	シンガポール国立大学 リー・クワン・ユースクール オブ ポリシー修士課程	ILO(国際労働機関)
2022-23	大阪中央	後藤 悠香	ロンドン大学衛生熱帯大学 キングス・カレッジ・ロンドン グローバルメンタルヘルス修士課程	留学中
2023-24	茨木	上砂 考廣	ケンブリッジ大学 国際開発研究所博士課程	International Institute for Strategic Studies (IISS) London
2024-25	八尾	今井杏梨	ロンドン大学SOAS (スクールオブオリエンタルアンドアフリカスタディーズ)	



奨学金小委員会からのお願い

自クラブにロータリーの奨学金や平和フェローシップの問い合わせがあった場合、奨学金小委員会までご連絡願います（ガバナー事務所内）



ご静聴ありがとうございました。

